

みなさまからの温かい想い、ご協力ありがとうございました

愛知牧場	コープあいち日進店	(株)長久手温泉ござらっせ
アジア保健研修所(AHI)	子ども文庫	フェアトレード「風の子」
愛歩協力会	たらの会	法応寺
粥川塾	坪井ピアノ調律所	
コープあいち	天白川で楽しみ隊	(敬称略・個人名は除く)

全部で35名の方からのカンパと、総勢30名のボランティアの皆さんにご協力いただきました。

子どもの勉強サポート&お母さんの教育相談を担当いただいた岡崎 勝さんからのメッセージ



今年も保養活動が無事できてよかったです。本当にたくさんの方の力をお借りすることができ感謝です。勉強タイムもサポートをしてくださったかたのおかげで充実した毎日でした。子ども達も通っている学校のこと、そこでの友だちや先生の話を楽しみながら勉強することができました。しかも、「やるときはやるぞ」という雰囲気もあって、毎日の二時間の勉強タイムがゆるくないのです。正直、私のクラスに彼女たちがいたら楽しいだろうなあと思ってしまう。個性豊かで、みんな姉妹のように仲良く過ごした日々でした。

私にとって「福島を忘れない」で生きることは、生活の基本の一つです。福島の震災と原発事故は、地域の自然と暮らし、文化を取り返しのつかないものにした「日本の歴史」です。それは、例外なく私たち日本に暮らすすべての人が現在と未来を考える時にしっかりと心と頭に刻んでおくべきことなのだ、子ども達の顔を見ながら毎年反省している私です。

宿泊場所として施設をお借りしたアジア保健研修所(AHI)の林かぐみさんからのメッセージ

あの震災から8年半。この夏も福島からの方たち、まちづくりの会関係の方たちとご一緒させていただきました。毎年こちらのことをご紹介する時間を頂戴していますが、最初はまだお子さんも小さくどういった話をしたらいいかなと思ったものですが、今は背も高くなられ、年月を感じます。つい先日、スリランカの元研修生から今のフクシマについて尋ねるメールがはいりました。彼らも関心と思いを寄せています。



期間中の食事の献立づくりを担当いただいた梶本富美子さんからのメッセージ



毎年回を重ねる中で、幼かった子が頼もしく成長していく姿を見る事は喜びです。まずメイン料理・子どもの好きな料理・バランス良い料理等を検討し献立作成。安全な食材を求め、自然食品店へ買い出しの人。朝・昼・夕と数人で交代の調理、暑く不慣れな調理場で右往左往。でも作りたてを彩り良く提供できた時の喜び、「おいしかったよ」の言葉ですべて満たされます。「おいしくて安全な料理」を食べ、明日への体力作りへと願います。

毎年、川遊びとBBQでお世話になっている「天白川で楽しみ隊」からのメッセージ

福島のみなさん、今年もようこそおかえりなさい♥とお迎えし、みんなの大きくなった姿に1年が早いなあと感じました。天白川での川遊びもすっかり慣れて、夕暮の使い方が上手になりましたね。天白川の川原でBBQ、味噌焼きうどん、スイカを頬張り、コーヒーを楽しむひととき…川に親しむ事が出来るこの環境をいつまでも大切にしたいと思います。是非また一緒に遊びましょう。



多くの方のご寄付と多くの方のボランティア活動のお陰で、第8回保養活動が無事に済んだこと、感謝しています。誠にありがとうございました。福島の実況はあまり情報が入りませんが、保養に来られたご家族から聞く話には驚かされます。子どもたちの甲状腺異常が増えている、放射能が原因と思われるガンで知人が急に亡くなった、生活現場にはまだ放射線量が高いところがあるなどです。保養の活動がまだまだ必要だということです。(代表 酒井 信)

日進まちづくりの会

〒470-0122 日進市蟹甲町中島 277-1 にぎわい交流館内
TEL: 052-804-6945 メール: machizukuri100@gmail.com ホームページ: <http://nissinmachidukuri.jimdo.com/>

ふくしまほっこり空間 2019 in 日進

活動報告

於: AHI (アジア保健研修所) 8月1日(木) ~ 8月6日(火)

受入家族: 3家族 (福島市から2家族、郡山市から1家族)

今年も、ラジオ体操や勉強タイムで生活にリズムをつけ、夜はママカフェでほっこりおしゃべり。そして、食事はボランティア手作りで日進での6日間をゆったり過ごしていただくよう努めました。

